年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ホスピタリティ I	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	井上由美子		
実務経験 教員紹介	アナウンサー歴 38 年　イメージコンサルタント歴 16 年　話し方指導 17 年　ビジネスマナー講師歴 11 年		

講義概要
ビジネスマナーで学習した内容を土台としてホスピタリティを学ぶ。なぜ「ホスピタリティ」を学ぶのかを理解し、心のこもったおもてなしの出来る人間力を育む。ホスピタリティを実践する３つのポイントを学習しホスピタリティの基礎を身につける。
達成目標
ホスピタリティの土台となる身だしなみ・言葉づかい・電話応対・挨拶が出来る。気配り心配りを実践する為の感じる力や先読みする価値を理解し感動を伴うサービスの具体例がわかる。
学修成果
相手の立場や気持ちに寄り添えるようになる。ホスピタリティマインドの本質を理解し、先進事例を参考にしながら実践に繋げる様々なアイデアを考えられるようになる。

授業計画

1	事前学習	自分のお気に入りを話す準備	9	事前学習	ディズニーランドについて調べる
	授業計画	グループディスカッション「なぜホスピタリティを学ぶのか」		授業計画	ホスピタリティ実践事例から学ぶ「オリエンタルランド」①
	事後学習	フォームを使って授業内容を報告		事後学習	フォームを使って授業内容報告
2	事前学習	配布資料を音読する	10	事前学習	ディズニーシーについて調べる
	授業計画	ホスピタリティをめぐる様々な言葉からその在り方を探る①		授業計画	ホスピタリティ実践事例から学ぶ「オリエンタルランド」②
	事後学習	フォームを使って授業内容を報告		事後学習	フォームを使って授業内容報告
3	事前学習	配布資料を音読する	11	事前学習	大切な人の誕生日祝いを企画する
	授業計画	ホスピタリティをめぐる様々な言葉からその在り方を探る②		授業計画	ケーススタディ「誕生日を祝う」ホスピタリティサービス
	事後学習	フォームを使って授業内容を報告		事後学習	フォームを使って授業内容報告
4	事前学習	基本マナーの確認チェック	12	事前学習	プロポーズの演出を考える
	授業計画	ホスピタリティを実践する 3 つのステップ１　基本のマナー		授業計画	ケーススタディ「プロポーズの演出を頼まれたら」
	事後学習	敬語チェックテスト		事後学習	フォームを使って授業内容報告
5	事前学習	好感を持たれる服装を準備する	13	事前学習	加賀屋について調べる
	授業計画	ホスピタリティを実践する 3 つのステップ２　気配りとは		授業計画	ホスピタリティ実践事例から学ぶ「加賀屋」①
	事後学習	フォームを使って授業内容を報告		事後学習	フォームを使って授業内容報告
6	事前学習	サプライズのアイデアを考える	14	事前学習	家族を招待したい日本旅館を選ぶ
	授業計画	ホスピタリティを実践する 3 つのステップ３　心配りとは		授業計画	選んだ旅館を 1 分間で紹介し、感動したポイントを発表する
	事後学習	フォームを使って授業内容を報告		事後学習	フォームを使って授業内容報告
7	事前学習	感謝したい相手をピックアップする	15	事前学習	ノートの整備
	授業計画	ホスピタリティ・マインドの育て方５つの感謝		授業計画	確認テスト
	事後学習	フォームを使って授業内容を報告		事後学習	確認テストの振り返り
8	事前学習	ホスピタリティ体験を書き出す			
	授業計画	これまでに自分が体験したホスピタリティ体験を発表する			
	事後学習	フォームを使って授業内容報告			

評価方法　　出席状況：30%　定期試験：50%　＜（課題提出）＞：20%

教科書　著者名
　　タイトル　教科書は指定せず、毎回プリント等を配布
　　出版社

参考書　著者名
　　タイトル
　　出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	ホスピタリティⅡ	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	小池　勝也		
実務経験 教員紹介	海外旅行代理店、外資系航空会社で勤務した後、起業。上場企業のパートナーとして IT 企業の経営や、人事・組織開発のコンサルティング業務に従事。		

講義概要
前期のホスピタリティⅠで学んだことをベースに、「サービス」や「ホスピタリティ」がお客様や従業員自身に与える様々な影響を考察する。その上で、日本の「おもてなし」や西欧の「ホスピタリティ」の心がどこから生まれてきているのか、その歴史や文化的な背景を学び、「ホスピタリティ」とは何かを、より深く学んでいく。
達成目標
ホスピタリティの学びを通じて、仕事をお客様のためだけでなく、自分のため、会社のため、社会のためと重ねて捉える考え方を理解する。そして同時に、マーケティングにおけるホスピタリティの重要性を理解する。
学修成果
ホスピタリティの精神を身に付け、社会生活の中で実践できるようになる。画一的な対応ではなく、相手の真意に合わせて感情をコントロールしながら自律的な行動が取れる人材になる。

授業計画

1	事前学習	前期の学習内容を復習しておく	9	事前学習	観光における日本の魅力を考える
	授業計画	講義ガイダンス 「ホスピタリティⅠ」の振り返り		授業計画	ホスピタリティとおもてなし 訪日外国人誘客に与える影響について
	事後学習	ホスピタリティの意味を再確認する		事後学習	おもてなしの長所と短所を理解する
2	事前学習	やりがいとは何かを考えておく	10	事前学習	４P 分析を復習しておく
	授業計画	「感情労働」とは何か 接客活動における感情のコントロール		授業計画	ホスピタリティが「製品」に与える影響について 事例から考える
	事後学習	感情管理の重要性を理解する		事後学習	付加価値について理解する
3	事前学習	良いサービスの事例を考える	11	事前学習	顧客は何に対して対価を払うのか
	授業計画	「サービス」と「ホスピタリティ」の違い 提供のプロセスを理解する		授業計画	ホスピタリティが「価格」に与える影響について 事例から考える
	事後学習	1 対多と 1 対 1 の違いを理解する		事後学習	なぜ高価でも買ってしまうのか
4	事前学習	お客様とはどのような人かを考える	12	事前学習	「無人化」の長所短所を考える
	授業計画	「顧客」とは誰か 顧客の立場になって考え行動する		授業計画	ホスピタリティが「流通」に与える影響について　事例から考える
	事後学習	顧客の視点を理解する		事後学習	流通に人間が介在する意味とは
5	事前学習	「品質」の意味を調べる	13	事前学習	製品購入の決め手は何かを考える
	授業計画	サービス品質を考える「真実の瞬間」 評判はどう生まれるのか		授業計画	ホスピタリティが「販売促進」に与える影響について 事例から考える
	事後学習	身近な「真実の瞬間」を考えてみる		事後学習	ホスピタリティは販売促進に有効か
6	事前学習	顧客が満足する要素を調べる	14	事前学習	ホスピタリティの重要性を整理する
	授業計画	顧客満足と顧客エンゲージメント 顧客と企業の結びつきを考える		授業計画	後期振り返り 現代ビジネスにおけるホスピタリティの重要性について
	事後学習	「顧客満足」の重要性を理解する		事後学習	ホスピタリティが注目される理由
7	事前学習	従業員が満足する要素を調べる	15	事前学習	重要語句の意味を整理しておく
	授業計画	従業員満足と従業員エンゲージメント 従業員と企業の結びつきを考える		授業計画	定期試験
	事後学習	「従業員満足」の重要性を理解する		事後学習	講義の重要ポイントを振り返る
8	事前学習	企業の存在価値とは何かを考える			
	授業計画	地域社会とホスピタリティ 企業と地域社会の結びつきを考える			
	事後学習	企業の存在価値を理解する			

評価方法　　出席状況：30%　定期試験：70%

教科書　著者名
　　タイトル　教科書は指定せず、適宜、プリント等を配布
　　出版社

参考書　著者名
　　タイトル　新聞、Web サイトなどから適宜引用
　　出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	マーケティング I	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	善福　大		
実務経験 教員紹介	中小企業診断士として経営戦略、組織管理、マーケティング方針のコンサルティングを行う。		

講義概要
マーケティングは「売れる仕組み」を考えることです。仕組みは「誰に」「何を」「どのように」を基本に様々な課題についての考え方が必要です。この考え方は様々なビジネスの場面で活用が可能です。本講義ではマーケティングを学ぶことで基本的なビジネス思考を身につけます。
達成目標
マーケティング課題に関する取り組み方を事例をもとに学び、一般的なマーケティングフレームワーク、様々なビジネス場面における考え方を身につけます。
学修成果
マーケティングのフレームワーク、市場の分析手法までマーケティングの基本的な知識が身につく。また実際の企業の考え方について知る。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	講義資料の確認
	授業計画	マーケティングとは何か。マーケティングの意味を伝える。		授業計画	マーケティングにおける目標（KPI と KGI について）
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	自分の KPI を立ててみる
2	事前学習	なし	10	事前学習	講義資料の確認
	授業計画	顧客、市場とは何か。アンゾフのマトリックス		授業計画	売上分析の方法（よくある効果測定の方法をしる）
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	講義資料の読み込み、復習
3	事前学習	講義資料の確認	11	事前学習	講義資料の確認
	授業計画	市場分析の手法（３C 分析、ファイブフォース）		授業計画	プロモーション活動の基本、プロモーションにおける大切な考え方
	事後学習	３C 分析、５F の復習		事後学習	講義資料の読み込み、復習
4	事前学習	講義資料の確認	12	事前学習	講義資料の確認
	授業計画	自社の強みとは（SWOT、STP 策定）		授業計画	最近の PR 活動について、流行の PR 手法を知る
	事後学習	SWOT、STP 策定の復習		事後学習	実際の PR 活動を調べてくる
5	事前学習	講義資料の確認	13	事前学習	講義資料の確認
	授業計画	マーケティングリサーチとは何か。どんな手法があるか		授業計画	BtoB マーケティングとは何か、会社同士のやり取りをしる
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	講義資料の読み込み、復習
6	事前学習	講義資料の確認	14	事前学習	前期資料の確認
	授業計画	マーケティングミックスの策定（４P の基本）		授業計画	前期のまとめと総復習を行う。前期講義の質問を受ける。
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	講義資料の確認
7	事前学習	前講義の復習	15	事前学習	前期資料の復習
	授業計画	マーケティングミックスの策定(実際の４P 分析)		授業計画	試験日
	事後学習	講義資料の読み込み、復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	講義資料の確認			
	授業計画	マーケティングミックスの策定(ブランディングとは何か)			
	事後学習	ブランディングについて復習する			

評価方法　　出席状況：30%　定期試験：70%
教科書　著者名　　中野崇
　　タイトル　いちばんやさしいマーケティングの教本
　　出版社　　株式会社インプレス
参考書　著者名
　　タイトル
　　出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	マーケティングⅡ	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	善福　大		
実務経験 教員紹介	中小企業診断士として経営戦略、組織管理、マーケティング方針のコンサルティングを行う。		

講義概要
マーケティングは対面でのやり取りではなくデジタル技術を活用したマーケティングが現在の主流となっています。本講義では現代のマーケティングとして主流であるインターネットなど IT を活用したデジタルマーケティングについて学び、現代マーケティングの基礎を学びます。
達成目標
デジタルマーケティングについての基礎を学び、これからのマーケティングがどのように行われていくのかを知りデジタル社会に通用する知識を身につけます。
学修成果
デジタルマーケティングの基本的な考え方が身につく。企業と個人での SNS などの発信の違いを理解し、基本的な IT リテラシーについて理解する。

授業計画

1	事前学習	事前講義資料の確認	9	事前学習	事前講義資料の確認
	授業計画	前期マーケティングのおさらいとこれからのマーケティング		授業計画	新たなサービス提供方法であるサブスクリプションについて学ぶ
	事後学習	講義資料の読み込み		事後学習	講義資料の読み込み
2	事前学習	事前講義資料の確認	10	事前学習	事前講義資料の確認
	授業計画	マーケティングにおける世界観を構築するブランディングについて		授業計画	デジタルマーケティングにおける価値観の伝え方
	事後学習	講義資料の読み込み		事後学習	講義資料の読み込み
3	事前学習	事前講義資料の確認	11	事前学習	事前講義資料の確認
	授業計画	デジタルマーケティングでの顧客へのアプローチの仕方を知る		授業計画	つながりとコミュニティマーケティングについて学ぶ
	事後学習	講義資料の読み込み		事後学習	講義資料の読み込み
4	事前学習	事前講義資料の確認	12	事前学習	事前講義資料の確認
	授業計画	変化するインターネット検索における SEO について知る		授業計画	ＳＤＧｓから学ぶ社会を考えたマーケティング手法について学ぶ
	事後学習	講義資料の読み込み		事後学習	講義資料の読み込み
5	事前学習	事前講義資料の確認	13	事前学習	事前講義資料の確認
	授業計画	デジタル化が進む中で日本社会における DX 問題について学ぶ		授業計画	マーケティングの未来、これからのマーケティングについて学ぶ
	事後学習	講義資料の読み込み		事後学習	講義資料の読み込み
6	事前学習	事前講義資料の確認	14	事前学習	後期資料の確認
	授業計画	EC サイトの仕組みと DtoC について学ぶ		授業計画	後期授業の総復習
	事後学習	講義資料の読み込み		事後学習	講義資料の読み込み
7	事前学習	事前講義資料の確認	15	事前学習	後期資料の読み込み
	授業計画	リアルとデジタルを統合するユーザー体験型の仕組みについて学ぶ		授業計画	テスト
	事後学習	講義資料の読み込み		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	事前講義資料の確認			
	授業計画	消費スタイルの変化とシェアリングエコノミーについて学ぶ			
	事後学習	講義資料の読み込み			

評価方法　　出席状況：30%　定期試験：70%
教科書　著者名　　押切孝雄
　　タイトル　デジタルマーケティングの教室
　　出版社　　マイナビ
参考書　著者名
　　タイトル
　　出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	経営学 I	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	畠　裕章		
実務経験 教員紹介	総合電機メーカーの家電部門の国内工場の設計 23 年、同本社事業企画で 3 年、同部門の海外生産拠点で 15 年実務経験。		

講義概要
過去の経営者たちの知恵の集大成である経営学を学ぶことにより、会社の役割、組織、経営の考え方、社会環境の変化、リーダーシップなどの基礎知識を広く理解する。経営学の教科書をもとに進め、①イノベーション論、②マーケテイング論を学ぶ。ビジネスに興味が持てるような身近な実例を紹介する。
達成目標
経営学の導入段階として、経営を取り巻く社会構造や経営に関する基礎的な考え方を理解することを目的とする。
学修成果
経営学で得られた知識は社会生活で解決困難な課題に直面した際の解決の方向性を指し示す道標になる。また経済学をさらに深く学びたい学生の基礎にもなる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	8 限目の講義の復習
	授業計画	経営をめぐる２１世紀の変化（VUCA の時代）		授業計画	マーケテイング概要、基本サイクル STP、市場分析
	事後学習	講義資料の復習		事後学習	基本サイクル STP について
2	事前学習	1 限目の講義の復習	10	事前学習	9 限目の講義の復習
	授業計画	経営学とは何か？､経営学の基本 6 分野と歴史		授業計画	マーケテイング 4P、価格の心理学、プロスペクト理論について
	事後学習	課題：経営学基本６分野とは？		事後学習	マーケテイング 4P の事例研究
3	事前学習	2 限目の講義の復習	11	事前学習	10 限目の講義の復習
	授業計画	会社の役割、社会責任 CSR について		授業計画	取引数単純化の原理、商社の機能について
	事後学習	会社の役割とは何か		事後学習	商流、物流について
4	事前学習	3 限目の講義の復習	12	事前学習	11 限目の講義の復習
	授業計画	組織の 3 要素と PM 理論、リーダーシップ理論		授業計画	ジレットモデル、ロックインとは
	事後学習	変革型リーダーの経営とは？		事後学習	ジレットモデルの実例調査
5	事前学習	4 限目の講義の復習	13	事前学習	12 限目の講義の復習
	授業計画	リーダーシップ論､イノベーションの意味		授業計画	持続可能な開発目標 SDGｓ､エシカル消費について
	事後学習	センスメーキング型リーダーとは？		事後学習	SDGｓの事例調査
6	事前学習	5 限目の講義の復習	14	事前学習	13 限目の講義の復習
	授業計画	イノベーションの歴史､基本プロセス		授業計画	期末試験のポイント整理
	事後学習	イノベーションの基本プロセスとは		事後学習	試験勉強
7	事前学習	6 限目の講義の復習	15	事前学習	全講義の振り返り
	授業計画	デザイン思考､プロトタイピング手法		授業計画	定期試験
	事後学習	デザイン思考とアート思考		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	7 限目の講義の復習			
	授業計画	発想に必要な掛け算思考、PEST 分析			
	事後学習	掛け算思考トレーニング			

評価方法　　出席状況：40%　定期試験：50%　＜（課題、小テスト）＞：10%

教科書　著者名　　中川功一
　　タイトル　日常が学びに変わる！　経営学の本
　　出版社　　翔泳社

参考書　著者名　　沼上　幹
　　タイトル　ゼロからの経営戦略
　　出版社　　ミネルバ書房

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	経営学Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	畠　裕章		
実務経験 教員紹介	総合電機メーカーの家電部門の国内工場の設計 23 年、同本社事業企画で 3 年、同部門の海外生産拠点で 15 年実務経験。		

講義概要
経営学Ⅰに引き続き、経営学の教科書をもとに会社の役割、組織、経営の考え方などの基礎知識を理解する。さらに企業の経営実例を紹介し、現実の生きた経営について学ぶ。経営学Ⅱの講義内容は次の通り。①経営戦略論、②組織行動論、③経営組織論。
達成目標
経営学の導入段階として、経営を取り巻く社会構造や経営に関する基礎的な考え方を理解することを目的とする。
学修成果
経営学で得られた知識は社会生活で解決困難な課題に直面した際の解決の方向性を指し示す道標になる。また経済学をさらに深く学びたい学生の基礎にもなる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	8 限目の講義の復習
	授業計画	オリエンテーション、前期の復習		授業計画	機能別組織と事業部制組織
	事後学習	前期の振り返り		事後学習	機能別と事業部組織の機能の違い
2	事前学習	配布資料の見直し	10	事前学習	9 限目の講義の復習
	授業計画	ゲーム理論ベースの経営戦略、Win-Win の戦略		授業計画	組織の動かし方--官僚制と有機的組織
	事後学習	ゲーム理論が教える望ましい戦略		事後学習	官僚制、有機的組織の特徴とは
3	事前学習	2 限目の講義の復習	11	事前学習	10 限目の講義の復習
	授業計画	経営戦略で大切なのは知的な鋭さよりもハートの熱さ:センスメーキング		授業計画	人を動かすための手段--マネジメントコントロール
	事後学習	センスメーキングの活用例		事後学習	３つの手段とは
4	事前学習	3 限目の講義の復習	12	事前学習	11 限目の講義の復習
	授業計画	働き方を考える組織行動論とは、マズローの欲求５段階説		授業計画	何のために目標を達成するのか---評価制度
	事後学習	変革型リーダーの経営とは？		事後学習	目標管理ツールは何か
5	事前学習	4 限目の講義の復習	13	事前学習	12 限目の講義の復習
	授業計画	キャリアアンカーの考え方、進捗管理の基本 PDCA		授業計画	複数事業を管理するポートフォリオ管理
	事後学習	自分のキャリアアンカーを考える		事後学習	ポートフォリオ分析とは
6	事前学習	5 限目の講義の復習	14	事前学習	13 限目の講義の復習
	授業計画	サイモンの意思決定理論		授業計画	期末試験のポイント整理
	事後学習	個人の意思決定には限界があるか		事後学習	試験勉強
7	事前学習	6 限目の講義の復習	15	事前学習	全講義の振り返り
	授業計画	組織均衡の考え方、チームでのパフォーマンスを高めるグループシンク		授業計画	定期試験
	事後学習	チーム力を高めるには		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	7 限目の講義の復習			
	授業計画	経営組織論とは、組織づくりの基本--分業と調整			
	事後学習	分業と調整とは？			

評価方法　　出席状況：40%　定期試験：50%　＜（課題、小テスト）＞：10%

教科書　著者名　　中川功一
　　タイトル　日常が学びに変わる！　経営学の本
　　出版社　　翔泳社

参考書　著者名　　沼上　幹
　　タイトル　ゼロからの経営戦略
　　出版社　　ミネルバ書房

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ビジネスマナー I	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	井上 由美子		
実務経験 教員紹介	アナウンサー歴 38 年　イメージコンサルタント歴 16 年　話し方指導 17 年　ビジネスマナー講師歴 11 年		

講義概要
ビジネスシーンでの身だしなみや、最低限守るべきマナー・ルールを学ぶ。学生と社会人の違いを意識し、日本社会で信頼され活躍出来る人材育成を行う。また多国籍集団の中で、良好な人間関係を築くための対面及びオンラインコミュニケーションを学び、日常生活でも実践できるよう指導する。
達成目標
ビジネススーツを正しく着こなす。好印象の挨拶・お辞儀などの基本動作が出来る。就業マナーや会社組織、敬語の使い分け、電話応対の基本知識を理解し実践する。
学修成果
ビジネスマナーの基礎を学習することで、相手に対して敬意を表す様々な方法を身につけ実践できるようになる。目上の相手に対して失礼のない態度をとれるようになる。

授業計画

1	事前学習	ビジネススーツを準備する	9	事前学習	他国出身の友達を 5 人紹介準備
	授業計画	講義ガイダンス　学習目的を理解し目標を立てる		授業計画	指示の受け方　報告・連絡・相談　6W4H
	事後学習	3 か月後の姿を言語化する		事後学習	自己紹介メモ提出前整備
2	事前学習	自己紹介の内容となる材料を集める	10	事前学習	敬語置き換え一覧表印刷
	授業計画	未来を意識した「自己紹介」の考え方と準備方法		授業計画	ビジネス会話の基本　敬語の種類と動詞の置き換え一覧表作成
	事後学習	「自己紹介」の準備をする		事後学習	敬語置き換え一覧表を覚える
3	事前学習	自己紹介を声に出して 5 回練習する	11	事前学習	敬語小テスト
	授業計画	学生と社会人の違いを 5 つの観点で比較・考察		授業計画	敬語の使い分け　内と外　間違いやすい敬語
	事後学習	他者の自己紹介メモ整備		事後学習	敬語置き換え一覧書き写し
4	事前学習	身支度行動を言語化する	12	事前学習	日常生活で敬語会話を積極的に実践
	授業計画	大人としての自己責任　第一印象の重要性　メラビアンの法則		授業計画	ビジネスコミュニケーションの優先順位と使い分け
	事後学習	講義内容を 200 字でまとめる		事後学習	敬語会話の実践報告書作成
5	事前学習	身だしなみチェック表を記入する	13	事前学習	興味のある日本企業 HP を検索
	授業計画	おしゃれと身だしなみの違い　スーツの正しい着方　準備と手入れ方法		授業計画	電話応対①　電話のかけ方マナー　電話メモの取り方
	事後学習	スーツの手入れと靴磨きをする		事後学習	アポ電話の台詞を書く
6	事前学習	姿勢の良い人の特徴を観察する	14	事前学習	電話応対会話資料を印刷する
	授業計画	正しい姿勢での立ち方・座り方・お辞儀の仕方・入退出動作		授業計画	電話応対②　電話の取り次ぎ　状況別応対シミュレーション
	事後学習	1 日 3 回各 1 分間の壁立ち姿勢確認		事後学習	配布資料を確認しノートを整備する
7	事前学習	身近な人の役職を調べる	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	日本企業におけるタテ組織･ヨコ組織人間関係構築の基本		授業計画	期末試験
	事後学習	役職名問題を解く		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	これまでの配布資料整備			
	授業計画	シーン別挨拶の実習　オンライン画面の映り方イメージアップ法			
	事後学習	初対面の相手への挨拶練習 10 回			

評価方法　　出席状況：30%　定期試験：50%　＜（課題提出）＞：20%

教科書　著者名
　　タイトル　教科書は指定せず、毎回プリント等を配布
　　出版社

参考書　著者名
　　タイトル　複数の参考書や Web サイトより適宜引用
　　出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	ビジネスマナーⅡ	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	井上　由美子		
実務経験 教員紹介	アナウンサー歴 38 年　イメージコンサルタント歴 16 年　話し方指導 17 年　ビジネスマナー講師歴 11 年		

講義概要
ビジネスマナーⅠで学習した内容理解をさらに深め、社会人として必要な知識を積み上げる。社会人常識マナー検定 3 級レベルの過去問題集を参考書として、社会常識やビジネスコミュニケーション力の向上と、ビジネスマナー知識の定着を図る。就職活動に向けて、自己と向き合い長所・短所が明確になる。
達成目標
ビジネスマナーが「わかる」レベルから「出来る」レベルに近づく。希望する進路先の情報を集め読み取ることが出来る。自己肯定感を高め進路決定に向けて自ら行動出来るようになる。
学修成果
社会人常識マナー検定 3 級に挑戦し、基礎学力を向上させ、自己肯定感を高める。進路に向けての企業研究や自己との対話を通して、主体的に行動できるようになる。

授業計画

1	事前学習	ビジネススーツを準備する	9	事前学習	社会常識　コミュニケーション問題
	授業計画	前期の成長と変化を振り返り､後期の目標設定をする		授業計画	1 分間の自己 PR 発表とフィードバック
	事後学習	近い未来の姿を言語化する		事後学習	他者の自己 PR を評価する
2	事前学習	社会常識　同じ意味の言葉を整理	10	事前学習	社会常識　ビジネスマナー問題
	授業計画	グループディスカッション『働く目的』について		授業計画	企業研究の目的と方法　情報を読み解くコツ
	事後学習	フォームを使って授業内容を報告		事後学習	興味を持った企業情報をレポート
3	事前学習	社会常識　反対の意味の言葉	11	事前学習	社会常識　ビジネスマナー問題
	授業計画	グループディスカッション『企業研究の目的と必要性』		授業計画	面接の形式と評価のポイント　基本動作実習
	事後学習	フォームを使って授業内容を報告		事後学習	笑顔と姿勢のトレーニング
4	事前学習	都道府県名と県庁所在地一覧作成	12	事前学習	社会常識　ビジネスマナー問題
	授業計画	働くときの基礎知識　賃金や保障に関する法律を学ぶ		授業計画	就職面接　ロールプレイング　入室から退出まで
	事後学習	フォームを使って授業内容を報告		事後学習	名のりの練習　30 回
5	事前学習	身近な人の仕事について話を聞く	13	事前学習	社会常識　総合問題①
	授業計画	自己分析の目的と職種研究　①身近な人たちの職業から学ぶ		授業計画	就職面接　ロールプレイング　自己 PR・長所・短所
	事後学習	フォームを使って授業内容を報告		事後学習	ロープレの振り返りレポート作成
6	事前学習	社会常識　カタカナ用語	14	事前学習	社会常識　総合問題②
	授業計画	仕事と自分を結びつける　やりたい仕事と出来る仕事		授業計画	就職面接　ロールプレイング　学生時代に頑張ったこと
	事後学習	フォームを使って授業内容を報告		事後学習	ロープレの振り返りレポート作成
7	事前学習	社会常識　ビジネス計算	15	事前学習	定期試験準備をする
	授業計画	学生時代に頑張ったことについて振り返り、自己 PR の材料を見つける		授業計画	定期試験
	事後学習	他者の良いところを見つけ言語化		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	社会常識　コミュニケーション問題			
	授業計画	他者評価分析　長所・強み・短所・弱みに落とし込む			
	事後学習	自己 PR を 250 字で書く			

評価方法　　出席状況：30%　定期試験：50%　＜（課題・小テスト）＞：20%

教科書　著者名
　　タイトル　教科書は指定せず、毎回プリント等を配布
　　出版社

参考書　著者名
　　タイトル　令和 3 年度版社会人常識マナー検定試験　最新過去問題集 3 級
　　出版社　　公益社団法人　全国経理教育協会

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	プレゼンテーションⅠ	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	工藤 麻紀子		
実務経験 教員紹介	一部上場企業や自治体のコンサルティング業務（IT、マーケティング、PR）、スタートアップ企業の広報部門の立ち上げに従事。		

講義概要
プレゼンテーションの基本的な構成や資料作成を学び、グループワークを通じてプレゼンテーションを実施。実際にグループでプレゼンテーションの実施を通して、プレゼンテーションの目的を明確にし、情報収集の方法や論理的なストーリーの組み立て方を学ぶ。
達成目標
数回に渡るグループプレゼンテーションの機会の提供によって、基本的なプレゼンの構成方法、資料作成、チームワーク、発表を経験し、プレゼンテーションを体系的に理解する。
学修成果
受講学生全員がプレゼンテーションの目的を理解し、目的を達成するために情報収集や論理的な説明をする必要があることを理解していること。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	課題の準備
	授業計画	オリエンテーション 過去のプレゼンを振り返り		授業計画	GW②自社サービスの紹介 ブレスト
	事後学習	プレゼンテーションの経験・定義		事後学習	課題の準備
2	事前学習	プレゼンテーションの経験・定義	10	事前学習	課題の準備
	授業計画	プレゼンテーションはどんな時にどんな目的で行われるか。		授業計画	GW②自社サービスの紹介 主張したい点、その理由
	事後学習	プレゼンの場面と目的		事後学習	課題の準備
3	事前学習	プレゼンの場面と目的	11	事前学習	課題の準備
	授業計画	プレゼンテーションの基本の流れについて 資料作成の留意点		授業計画	GW②自社サービスの紹介 主張したい点、その理由
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
4	事前学習	課題の準備	12	事前学習	課題の準備
	授業計画	GW①外国人観光客に対するサービスの提案 目的の再確認		授業計画	GW②自社サービスの紹介 情報収集
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
5	事前学習	課題の準備	13	事前学習	課題の準備
	授業計画	GW①外国人観光客に対するサービスの提案 主張したい点		授業計画	GW②自社サービスの紹介 ストーリーラインの確認
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
6	事前学習	課題の準備	14	事前学習	課題の準備
	授業計画	GW①外国人観光客に対するサービスの提案　ストーリーライン		授業計画	GW②自社サービスの紹介 ストーリーラインの確認
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
7	事前学習	課題の準備	15	事前学習	課題の準備
	授業計画	発表①外国人観光客に対するサービスの提案　全グループ発表＋評価		授業計画	GW②自社サービスの紹介 発表
	事後学習	課題の準備		事後学習	発表の振り返り
8	事前学習	課題の準備			
	授業計画	GW②自社サービスの紹介 目的の再確認			
	事後学習	課題の準備			

評価方法　　出席状況：50%　定期試験：40%　＜（授業態度）＞：10%

教科書　著者名　　仁科　浩美
　　タイトル　留学生のための考えを伝え合うプレゼンテーション
　　出版社　　くろしお出版

参考書　著者名
　　タイトル
　　出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	プレゼンテーションⅡ	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	工藤 麻紀子		
実務経験 教員紹介	一部上場企業や自治体のコンサルティング業務（IT、マーケティング、PR）、スタートアップ企業の広報部門の立ち上げに従事。		

講義概要
前期プレゼンテーション Ⅰ の応用。グループワークを通じてプレゼンテーションを実施。実際にグループでプレゼンテーションの実施を通して、プレゼンテーションの目的を明確にし、プレゼンテーション Ⅰ よりさらに深い情報の収集方法や論理的なストーリーの組み立て方を学ぶ。
達成目標
数回に渡るグループプレゼンテーションの機会の提供によって、プレゼンの構成方法、資料作成、チームワーク、発表を経験し、プレゼンテーションを体系的に理解する。
学修成果
全講義のあとのフィードバックにおいて、学生全員がプレゼンテーションの目的を理解し、目的を達成するための情報収集や論理的な説明ができるようになった、と回答。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	プレゼンテーションの目的
	授業計画	オリエンテーション　プレゼンテーションの目的のおさらい		授業計画	グループワーク①時事問題について 発表
	事後学習	復習		事後学習	課題の準備
2	事前学習	配布資料の予習	10	事前学習	課題の準備
	授業計画	プレゼンテーションの構成のおさらい　検索手法のおさらい		授業計画	グループワーク②企業について 目的・主張したい点・その理由
	事後学習	復習		事後学習	課題の準備
3	事前学習	プレゼンテーションの目的	11	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①時事問題について 目的の再確認		授業計画	グループワーク②企業について 情報収集
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
4	事前学習	課題の準備	12	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①時事問題について ブレスト		授業計画	グループワーク②企業について 情報収集
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
5	事前学習	課題の準備	13	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①時事問題について 主張したい点・その理由		授業計画	グループワーク②企業について ストーリーラインの確認・資料作成
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
6	事前学習	課題の準備	14	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①時事問題について 情報収集		授業計画	グループワーク②企業について 発表
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
7	事前学習	課題の準備	15	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①時事問題について ストーリーラインの確認・資料作成		授業計画	グループワーク②企業について 発表
	事後学習	課題の準備		事後学習	発表の振り返り
8	事前学習	課題の準備			
	授業計画	グループワーク①時事問題について ストーリーラインの確認・資料作成			
	事後学習	課題の準備			

評価方法　　出席状況：50%　定期試験：40%　＜（授業態度）＞：10%

教科書　著者名　　仁科　浩美
　　タイトル　留学生のための考えを伝え合うプレゼンテーション
　　出版社　　くろしお出版

参考書　著者名
　　タイトル
　　出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語 I	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	Samin Parwani		
実務経験 教員紹介	英会話学校教師		

講義概要
この講義では、自身の出身地や家族、趣味、また学校での活動と言ったような、比較的簡易なトピックについて英語で話せるようになるよう講義を行う。授業は全て英語で行い、英語での発話に必要な基本的な語彙や文法、また発音についても確認をする。
達成目標
英語を話したいが苦手である、また基礎的な語彙力や文法知識に乏しく、英語で話す事に自信が無いと言う学生も、失敗を恐れずに発話する事を目標とする。
学修成果
日常的な会話に必要な語彙や、Wh 疑問文や基本時制と言われる、現在形、過去形、未来形について基本的な型を理解し、自分自身の言葉として発話出来るようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	講義ガイダンス Classroom English について紹介		授業計画	②Unit3 Come in
	事後学習	上記内容について復習		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
2	事前学習	クラス英語復習	10	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	①Unit1 I am ...		授業計画	③Unit3 Come in
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
3	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	11	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit1 I am ...		授業計画	①Unit4 I love it
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
4	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	12	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	③Unit1 I am ...		授業計画	①Unit4 I love it
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
5	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	13	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	①Unit2 Greeting People		授業計画	①Unit4 I love it
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
6	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	14	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit2 Greeting People		授業計画	復習：Unit1-Unit4
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	③Unit2 Greeting People		授業計画	期末試験
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	文法事項復習及び会話文音読			
	授業計画	①Unit3 Come in			
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読			

評価方法　　出席状況：40%　定期試験：60%
教科書　著者名　　Amanda French, Craig Thaine, and Alex Tilbury
　　タイトル　EVOLVE 1
　　出版社　　CAMBRIDGE UNIVERSIRY PRESS
参考書　著者名
　　タイトル
　　出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	Samin Parwani		
実務経験 教員紹介	英会話学校教師		

講義概要
前期に引き続き、自身の出身地や家族、趣味、また学校での活動と言ったような、比較的簡易なトピックについて英語で話せるようになるよう講義を行う。授業は全て英語で行い、英語での発話に必要な基本的な語彙や文法、また発音についても確認をする。
達成目標
英語を話したいが苦手である、また基礎的な語彙力や文法知識に乏しく、英語で話す事に自信が無いと言う学生も、失敗を恐れずに発話する事を目標とする。
学修成果
日常的な会話に必要な語彙や、Wh 疑問文や基本時制と言われる、現在形、過去形、未来形について基本的な型を理解し、自分自身の言葉として発話出来るようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	①Unit5 Mondays and fun days		授業計画	①Unit9 Places to go
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
2	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	10	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit5 Mondays and fun days		授業計画	②Unit9 Places to go
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
3	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	11	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	①Unit6 Zoom in, zoom out		授業計画	①Unit10 Get ready You're good!
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
4	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	12	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit6 Zoom in, zoom out		授業計画	②Unit10 Get ready You're good!
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
5	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	13	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	①Unit7 Now is good		授業計画	①Unit11 Colorful memories
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
6	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	14	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit7 Now is good		授業計画	②Unit11 Colorful memories
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	①Unit8 You're good!		授業計画	期末試験
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	文法事項復習及び会話文音読			
	授業計画	②Unit8 You're good!			
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読			

評価方法　　出席状況：40%　定期試験：60%
教科書　著者名　　Amanda French, Craig Thaine, and Alex Tilbury
　　タイトル　EVOLVE 1
　　出版社　　CAMBRIDGE UNIVERSIRY PRESS
参考書　著者名
　　タイトル
　　出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語演習 I	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	松尾　悦子		
実務経験 教員紹介	大手メーカー勤務後、日本語学校や大学で日本語全般、また企業でビジネス日本語を教える。文化庁認定就労者への日本語講師		

講義概要
本講義では、様々な時代とジャンル（経営、芸術、文学、文化、学者、歴史）などの分野から日本人の著名人を取り上げ、人物を含め成功の秘訣、背景知識を学ぶ。日本社会の理解や文化について理解を深めながら、読解力、文法語彙力を伸ばしていく。
達成目標
人物を通して日本の社会や文化について読み、考え、それについて他者の意見を聞くことができるようになる。最後に自分の意見をまとめて、上手に表現することができるようになる。
学修成果
精読を通して、読解力を身につけることができる。日本の文化、社会についての知識を深めることで、日本人との日常のコミュニケーションを円滑にできる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	第８回短文意味調べ
	授業計画	講義内容説明　第 1 回短文音読　日本語能力アンケート		授業計画	第９回短文音読　作家と芸人又吉直樹について読む
	事後学習	復習		事後学習	復習
2	事前学習	第 1 回短文意味調べ	10	事前学習	第９回短文意味調べ
	授業計画	第 2 回短文音読　日本語能力判定テスト		授業計画	第１０回短文音読　童話作家詩人宮沢賢治について読む
	事後学習	テスト復習		事後学習	復習
3	事前学習	第 2 回短文意味調べ	11	事前学習	第１０回短文意味調べ
	授業計画	第 1 回 2 回　語彙テスト　第 3 回短文音読　テスト振り返り		授業計画	第１１回短文音読　独学の建築家安藤忠雄について読む
	事後学習	復習		事後学習	復習
4	事前学習	第 3 回短文意味調べ	12	事前学習	第１１回短文意味調べ
	授業計画	第 4 回短文音読　新しい時代の女性広岡浅子について読む		授業計画	第１２回短文音読　特撮の神様円谷英二について読む
	事後学習	復習		事後学習	復習
5	事前学習	第４回短文意味調べ	13	事前学習	第１２回短文意味調べ
	授業計画	第５回短文音読　理想の経営者松下幸之助について読む		授業計画	第１３回短文音読　ファッションデザイナー三宅一生について読む
	事後学習	復習		事後学習	復習
6	事前学習	第５回短文意味調べ	14	事前学習	第１３回短文意味調べ
	授業計画	第６回短文音読　江戸時代絵師伊藤若冲について読む		授業計画	第１４回短文音読　歌舞伎役者坂東玉三郎について読む
	事後学習	復習		事後学習	復習
7	事前学習	第６回短文意味調べ	15	事前学習	総復習
	授業計画	第７回短文音読　洋画家藤田藤嗣について読む		授業計画	定期テスト
	事後学習	復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	第７回短文意味調べ			
	授業計画	第８回短文音読　情熱歌人与謝野晶子について読む			
	事後学習	復習			

評価方法　　出席状況：20%　定期試験：60%　＜小テスト＞：20%

教科書　著者名　　石川智・米本和弘
　　タイトル　The Great Japanese　人物で学ぶ日本語
　　出版社　　くろしお出版

参考書　著者名
　　タイトル
　　出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語演習Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	松尾　悦子		
実務経験 教員紹介	大手メーカー勤務後、日本語学校や大学で日本語全般、また企業でビジネス日本語を教える。文化庁認定就労者への日本語講師		

講義概要
本講義では、前期に続いて様々な時代とジャンル（経営、芸術、文学、文化、学者、歴史）などの分野から日本人の著名人を取り上げ、人物を含め成功の秘訣、背景知識を学ぶ。日本社会の理解や文化について理解を深めながら、読解力、文法語彙力を伸ばしていく。
達成目標
人物を通して日本の社会や文化について読み、考え、それについて他者の意見を聞くことができるようになる。最後に自分の意見をまとめて、上手に表現することができるようになる。
学修成果
精読を通して、読解力を身につけることができる。日本の文化、社会についての知識を深めることで、日本人との日常のコミュニケーションを円滑にできる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	第８回短文意味調べ
	授業計画	第１短文音読　日本語能力テスト		授業計画	第９回短文音読　我慢の武士徳川家康について読む
	事後学習	復習		事後学習	復習
2	事前学習	予習	10	事前学習	第９回短文意味調べ
	授業計画	第２回短文音読　ゆるキャラ「くまモン」を読む		授業計画	第１０回短文音読　本田宗一郎について読む（中上級）
	事後学習	復習		事後学習	復習
3	事前学習	第２回短文意味調べ	11	事前学習	第１０回短文意味調べ
	授業計画	第１回２回　語彙テスト　第３回短文音読　国枝慎吾について読む		授業計画	第１１回短文音読　杉原千畝について読む（中上級）
	事後学習	復習		事後学習	復習
4	事前学習	第３回短文意味調べ	12	事前学習	第１１回短文意味調べ
	授業計画	第４回短文音読　柔道家野村忠宏について読む		授業計画	第１２回短文音読　孫正義について読む（中上級）
	事後学習	復習		事後学習	復習
5	事前学習	第４回短文意味調べ	13	事前学習	第１２回短文意味調べ
	授業計画	第５回短文音読　細菌学者野口英世について読む		授業計画	第１３回短文音読　宮崎駿について読む（中上級）
	事後学習	復習		事後学習	復習
6	事前学習	第５回短文意味調べ	14	事前学習	第１３回短文意味調べ
	授業計画	第６回短文音読　幕末のヒーロー坂本龍馬ついて読む		授業計画	第１４回短文音読　新渡戸稲造について読む（中上級）
	事後学習	復習		事後学習	復習
7	事前学習	第６回短文意味調べ	15	事前学習	総復習
	授業計画	第７回短文音読　洋画家藤田藤嗣について読む		授業計画	定期テスト
	事後学習	復習		事後学習	テストの振り返り
8	事前学習	第７回短文意味調べ			
	授業計画	第８回短文音読　戦国武将織田信長について読む（中上級）			
	事後学習	復習			

評価方法　　出席状況：20%　定期試験：60%　＜(小テスト)＞：20%

教科書　著者名　　石川智・米本和弘
　　タイトル　The Great Japanese　人物で学ぶ日本語
　　出版社　　くろしお出版

参考書　著者名　　石川智
　　タイトル　The Great Japanese　人物で学ぶ日本語（中上級）
　　出版社　　くろしお出版

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	簿記 I	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	泉谷　尚俊		
実務経験 教員紹介	高等学校にて、商業科目を担当（ビジネス基礎・簿記・工業簿記・財務会計・経済活動と法等）短大にて簿記・会計学入門を担当。		

講義概要
簿記は、企業の経済活動に欠くことのできないものになってます。大企業から中小企業にとっての取引を明確に記帳し、利害関係者に財務内容の報告をするための記帳手続きを学ぶ。主要取引の仕訳に必要な簿記のルールを身に付ける。
達成目標
この授業は、ビジネス言語の一つである簿記の基本的な仕組みをしっかりと理解し、財務諸表作成の一連のプロセスを修得することを到達目標とする
学修成果
小規模株式会社の経理者としての簿記知識を学び、基礎を身につける。具体的には、全経簿記実務検定・日商簿記検定３級の合格レベルの知識を習得し、検定を取得する。

授業計画

1	事前学習	簿記とは何か？事前に調べる	9	事前学習	勘定口座について調べる
	授業計画	企業の簿記･簿記の意味と目的を明らかにして記帳の重要性を理解する		授業計画	決算の本手続き(帳簿決算)について学ぶ。
	事後学習	簿記とは何か　意味と目的を理解する		事後学習	問題集の演習問題により復習する
2	事前学習	簿記の５要素を調べる	10	事前学習	簿記上の現金とは何か調べる
	授業計画	資産・負債・純資産（資本）と貸借対照表の意味・形式・作成方法を学ぶ		授業計画	現金預金の記帳　現金勘定の具体的な処理方法を学ぶ
	事後学習	貸借対照表の作成問題を復習をする		事後学習	現金・現金過不足の復習をする
3	事前学習	収益・費用とは何か調べる	11	事前学習	分記法・三分法とは何かを調べる
	授業計画	収益・費用と損益計算書の意味・形式を明らかにし作成方法を学ぶ。		授業計画	商品売買の記帳　分記法・三分法と売上原価対立法を学ぶ
	事後学習	損益計算書の作成問題を復習をする		事後学習	三分法の処理方法を復習する
4	事前学習	取引の結合要素を調べる	12	事前学習	売掛金・買掛金について調べる
	授業計画	取引と勘定記入　簿記上の取引と勘定科目の概要を学ぶ。		授業計画	掛け取引の記帳　後日、受け払いの処理を学ぶ
	事後学習	取引の分解と勘定記入を復習する		事後学習	諸掛・値引・返品について確認する
5	事前学習	簡単な取引を分解する練習をする	13	事前学習	受取手形・支払手形について調べる
	授業計画	仕訳の意味を明らかにし､勘定口座に転記する意義を学ぶ。		授業計画	その他の費用と収益　・手形取引
	事後学習	仕訳・転記の問題の復習をする		事後学習	手形取引の仕訳の復習をする
6	事前学習	主要簿・補助簿について調べる	14	事前学習	どのような勘定があるか調べる
	授業計画	仕訳帳の形式・記入法をを理解し、総勘定元帳への転記の方法を学ぶ。		授業計画	その他の債権債務の記帳　商品売買以外の権利義務の処理を学ぶ
	事後学習	練習問題を行い再度確認する		事後学習	テキストの問題で復習をする
7	事前学習	仕訳と転記の復習をおこなう	15	事前学習	開示問題を事前に復習する
	授業計画	転記が正しく行われたか確認するための試算表(T/B) の作成を学ぶ		授業計画	定期試験
	事後学習	簿記一巡と試算表の復習をおこなう		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	簿記一巡について復習をおこなう			
	授業計画	帳簿決算について学ぶ。			
	事後学習	精算表の問題演習をする			

評価方法　　出席状況：30%　定期試験：50%　＜（課題）＞：20%

教科書　著者名　　ネットスクール
　　タイトル　全経簿記能力検定試験テキスト
　　出版社　　ネットスクール出版

参考書　著者名　　ネットスクール
　　タイトル　全経簿記能力検定試験問題集
　　出版社　　ネットスクール出版

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	簿記Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	泉谷　尚俊		
実務経験 教員紹介	高等学校にて、商業科目を担当（ビジネス基礎・簿記・工業簿記・財務会計・経済活動と法等）短大にて簿記・会計学入門を担当。		

講義概要
簿記は、企業の経済活動に欠くことのできないものになってます。大企業から中小企業やとっての取引を明確に記帳し利害関係者に財務内容の報告をするための記帳手続きを学ぶ。主要簿である仕訳帳および補助簿の記帳スキルを身に付けながら、主要取引の仕訳に必要な簿記のルールを身に付ける。
達成目標
ビジネス言語の一つである簿記の基本的な仕組みをしっかりと理解し、ビジネスマンに求められる最低限の知識・技能を身につけることを目標とする。
学修成果
小規模株式会社の経理者としての簿記知識を学び、基礎を身につける。具体的には、全経簿記実務検定・日商簿記検定３級の合格レベルの知識を習得し、検定を取得する。

授業計画

1	事前学習	テキストの該当ページを読む	9	事前学習	テキストの該当ページを読む
	授業計画	現金過不足・小口現金について		授業計画	損益計算書と貸借対照表の作成　帳簿の締切り
	事後学習	テキストの練習問題の復習		事後学習	練習問題を解き理解する
2	事前学習	テキストの該当ページを読む	10	事前学習	テキストの該当ページを読む
	授業計画	消費税の処理･引出金と税金　有価証券と有形固定資産		授業計画	模擬問題　精算表と財務諸表　演習と解説
	事後学習	テキストの練習問題の復習		事後学習	練習問題を解き理解する
3	事前学習	株式会社とは何か　事前に調べる	11	事前学習	テキストの該当ページを読む
	授業計画	固定資産の記帳　固定資産の取得や売却について学ぶ		授業計画	帳簿決算と財務諸表　総勘定元帳の締め切り方を学ぶ
	事後学習	練習問題を解き理解する		事後学習	練習問題を解き理解する
4	事前学習	株式会社とは何か　事前に調べる	12	事前学習	テキストの該当ページを読む
	授業計画	株式会社の資本構成・株式の発行		授業計画	損益計算書と貸借対照表（1）　損益計算書の具体的な作成方法を学ぶ
	事後学習	練習問題を解き理解する		事後学習	模擬問題の解答
5	事前学習	株式会社の税金の種類を調べる	13	事前学習	模擬問題の確認
	授業計画	証ひょうと伝票　証ひょうの会計処理をする。３伝票制について学ぶ		授業計画	模擬問題・過去問題演習・解説
	事後学習	練習問題を解き理解する		事後学習	不正解問題の訂正・模擬問題の解答
6	事前学習	証ひょう何があるのか事前に調べる	14	事前学習	模擬問題の確認
	授業計画	決算手続き（２）決算整理記入　売上原価の計算　貸倒れの見積もり		授業計画	過去問題演習・解説
	事後学習	起票集計について練習問題にて復習		事後学習	不正解問題の訂正・模擬問題の解答
7	事前学習	テキストの該当ページを読む	15	事前学習	開示問題の復習をする。
	授業計画	決算手続き　消耗品費の処理　費用の見越し・繰り延べ		授業計画	期末試験
	事後学習	練習問題を解き理解する		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	テキストの該当ページを読む			
	授業計画	精算表の作成			
	事後学習	練習問題を解き理解する			

評価方法　　出席状況：30%　定期試験：50%　＜（平常点）＞：20%

教科書　著者名　　ネットスクール
　　タイトル　全経簿記能力検定試験テキスト
　　出版社　　ネットスクール出版

参考書　著者名　　ネットスクール
　　タイトル　全経簿記能力検定試験問題集
　　出版社　　ネットスクール出版

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	情報処理 I	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	滝口　直樹		
実務経験 教員紹介	IT インストラクター、情報処理試験講師、ライター、Web ディレクター。現在は、主に明治大学非常勤講師、専門学校非常勤講師、企業研修講師を中心に従事。		

講義概要
Microsoft Word の操作を中心に、コンピュータによる文書作成の基礎を学びます。Word の基本操作、日本語による文章入力、ビジネス文書の作成ルールなどを実習による習得します。 講義内容は MOS Word 試験にも対応し、資格取得への対策も行います。
達成目標
日本語文章入力（10 分間に 400 文字程度） Microsoft Word の基本操作（ビジネス現場において不足のない内容を網羅）※希望者は MOS Word を受験・合格
学修成果
日本語入力の手法を取得し、正確に入力ができる力を得る。 Word の基本操作を習得し、ビジネス文書やチラシなどの書類を効率的に作成するスキルを得る。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「ガイダンス・コンピュータの基礎」 コンピュータのしくみ、入力方法		授業計画	「リスト」 箇条書きの作成、段落番号の作成
	事後学習	ローマ字の復習		事後学習	操作の復習
2	事前学習	ローマ字の復習	10	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「日本語入力」 ローマ字による日本語入力方法		授業計画	「クリップボード・検索と置換」 コピー・移動、検索、置換
	事後学習	ローマ字の復習		事後学習	操作の復習
3	事前学習	ローマ字の復習	11	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「日本語文章入力」 文節の漢字変換を伴う短文入力方法		授業計画	「目次、用紙設定」 目次の追加、用紙・余白等の設定
	事後学習	入力練習		事後学習	操作の復習
4	事前学習	前回の操作の復習	12	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「フォントの設定１」　フォント種、サイズ等の設定、文字揃えの設定		授業計画	「表の作成１」 表の作成、デザイン変更
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
5	事前学習	前回の操作の復習	13	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「フォントの設定２」　フォントの色、インデント、あいさつ文		授業計画	「表の作成２」 表のレイアウト設定
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
6	事前学習	前回の操作の復習	14	事前学習	苦手範囲の把握
	授業計画	「行と段落」 行間の設定、段落設定		授業計画	「総復習」 これまでの学習の総復習・問題練習
	事後学習	操作の復習		事後学習	試験に向けての総復習
7	事前学習	テストに向けての総復習	15	事前学習	試験に向けての総復習
	授業計画	「小テスト」 小テストと解説		授業計画	定期試験
	事後学習	テストの見直し		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前回の操作の復習			
	授業計画	「テーマ、スタイル」 テーマの変更、スタイルの設定			
	事後学習	操作の復習			

評価方法　　出席状況：30%　定期試験：40%　＜（平常点）＞：30%

教科書　著者名　　FOM 出版
　　タイトル　Microsoft Word 2016 対策テキスト& 問題集
　　出版社　　FOM 出版

参考書　著者名
　　タイトル
　　出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	情報処理Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	滝口　直樹		
実務経験 教員紹介	IT インストラクター、情報処理試験講師、ライター、Web ディレクター。現在は、主に明治大学非常勤講師、専門学校非常勤講師を中心に従事。		

講義概要
Microsoft Excel の操作を中心に、コンピュータによる表計算・分析の基礎を学びます。 Excel の基本操作、データ分析の基礎、集計作業、グラフ作成などについて実習による習得します。 講義内容は MOS Excel 試験にも対応し、資格取得への対策も行います。
達成目標
日本語文章入力（10 分間に 400 文字程度）※通年 Microsoft Excel の基本操作（ビジネス現場において不足のない内容を網羅）希望者は MOS Excel を受験・合格
学修成果
日本語入力の手法を取得し、正確に入力ができる力を得る。 Excel の基本操作を習得し、データ集計や分析を効率的に作成するスキルを得る。

授業計画

1	事前学習	前回の操作の復習	9	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「オート SUM」 基本的な関数（SUM・AVERAGE など）		授業計画	「視覚表現」 スパークライン、条件付き書式
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
2	事前学習	前回の操作の復習	10	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「条件付き関数」 SUMIF・AVERAGEIF、COUNTIF		授業計画	「データ保護」 セルのロック、シート保護、ファイル保存
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
3	事前学習	前回の操作の復習	11	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「文字列操作」 LEFT・RAIGHT・MID		授業計画	「印刷」 印刷設定、表示モードの変更
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
4	事前学習	前回の操作の復習	12	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「並べ替え・フィルタ」 データの並べ替え、フィルタ（絞込み）操作		授業計画	「MOS 模擬試験演習」 模擬試験の説明、演習
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
5	事前学習	前回の操作の復習	13	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「小テスト」 小テストと解説		授業計画	「MOS 模擬試験演習」 模擬試験の説明、演習
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
6	事前学習	前回の操作の復習	14	事前学習	苦手範囲の把握
	授業計画	「入力規則」 データの入力規則の操作		授業計画	「MOS 模擬試験演習」 模擬試験の説明、演習
	事後学習	操作の復習		事後学習	試験に向けての総復習
7	事前学習	前回の操作の復習	15	事前学習	試験に向けての総復習
	授業計画	「グラフの作成」 棒グラフ・円グラフ・折れ線グラフの作成		授業計画	定期試験
	事後学習	操作の復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前回の操作の復習			
	授業計画	「グラフの編集」 グラフの詳細設定			
	事後学習	操作の復習			

評価方法　　出席状況：30%　定期試験：40%　＜（平常点）＞：30%

教科書　著者名　　FOM 出版
　　タイトル　Microsoft Excel 2016 対策テキスト& 問題集
　　出版社　　FOM 出版

参考書　著者名
　　タイトル
　　出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	社会常識 I	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	松尾　悦子		
実務経験 教員紹介	大手メーカー勤務後、日本語学校や大学で日本語全般、また企業でビジネス日本語を教える。文化庁認定就労者への日本語講師		

講義概要
本講義では、日本企業への就職を念頭に置き、日本社会や日本の企業文化、ビジネス慣習を理解しながら、円滑なコミュニケーションスキルを身に付け、適切な待遇表現を学習する。
達成目標
ビジネス場面においてよく使われる表現を用いて、相手や状況に合わせて表現することができる。日本文化の習慣や言葉遣い、価値観の違いについて理解し配慮して行動できる。
学修成果
ビジネスの場面において、業務内容に関連する文章を要点が理解できる。また日本人と談話を続け、対処できるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	テーマに関する文を読んでおく
	授業計画	講義に対する説明。ビジネス場面での人を紹介するときの表現を学ぶ。		授業計画	申し出る表現と相手の申し出に対して受けたり断ったりする表現を学ぶ
	事後学習	復習		事後学習	復習
2	事前学習	テーマに関する文を読んでおく	10	事前学習	テーマに関する文を読んでおく
	授業計画	依頼するときの表現を学び、ロールプレイで実践。		授業計画	場面として上司、同僚、取引先などに依頼するための表現を学ぶ。
	事後学習	復習		事後学習	復習
3	事前学習	テーマに関する文を読んでおく	11	事前学習	テーマに関する文を読んでおく
	授業計画	相手に都合を聞き状況に合わせたアポイントを取れる表現を学ぶ。		授業計画	場面として上司、同僚、取引先などに依頼するための表現を学ぶ。
	事後学習	復習		事後学習	復習
4	事前学習	テーマに関する文を読んでおく	12	事前学習	テーマに関する文を読んでおく
	授業計画	謝罪するときの表現を学び、ロールプレイで実践。		授業計画	許可を求める表現、許可を断る表現を学ぶ。
	事後学習	復習		事後学習	復習
5	事前学習	テーマに関する文を読んでおく	13	事前学習	テーマに関する文を読んでおく
	授業計画	感謝するときの表現、感謝された時の対応について学ぶ。		授業計画	場面として上司、同僚、取引先などに依頼するための表現を学ぶ。
	事後学習	復習		事後学習	復習
6	事前学習	総復習	14	事前学習	テーマに関する文を読んでおく
	授業計画	テストで確認		授業計画	意見交換をするときの表現を学ぶ。
	事後学習	復習		事後学習	復習
7	事前学習	テーマに関する文を読んでおく	15	事前学習	テーマに関する文を読んでおく
	授業計画	報告するときの表現を学ぶ。		授業計画	場面として上司、同僚、取引先などに依頼するための表現を学ぶ。
	事後学習	復習		事後学習	復習
8	事前学習	テーマに関する文を読んでおく			
	授業計画	指示を受けたときの表現と指示に対する質問の表現を学ぶ。			
	事後学習	復習			

評価方法　　出席状況：40%　定期試験：60%

教科書　著者名　　千駄ヶ谷日本語教育研究所
　　タイトル　外国人のためのケーススタディで学ぶビジネス日本語
　　出版社　　スリーエーネットワーク

参考書　著者名
　　タイトル
　　出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	社会常識Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	滝口　直樹		
実務経験 教員紹介	IT インストラクター、情報処理試験講師、ライター、Web ディレクター。現在は、主に明治大学非常勤講師、専門学校非常勤講師を中心に従事。		

講義概要
MOS 検定受験を念頭に、Microsoft Word2016 および Excel2016 の操作を中心に操作を学びます。 また、試験対策として模擬試験をはじめとする問題演習なども並行して進めます。 前期に引き続き、日本語入力練習については毎回実施します。
達成目標
日本語文章入力（10 分間に 400 文字程度） MOS Worf2016 および MOS Excel2016 に対応する操作の習得。
学修成果
Microsoft Word2016 の操作を、MOS 検定一般レベルの基準を満たす範囲で学習します。 また、Excel2016 の基本操作も習得します。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	なし
	授業計画	MOS ガイダンス 試験概要、模擬試験の確認、学習方法		授業計画	「Excel の基礎」 Excel の画面説明、新規作成・保存方法
	事後学習	なし		事後学習	ローマ字の復習
2	事前学習	前回の操作の復習	10	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「ヘッダーとフッター」ヘッダー、フッターの設定、ページ番号		授業計画	「セルの扱い」セルの基本操作、オートフィルによるコピー
	事後学習	操作の復習		事後学習	ローマ字の復習
3	事前学習	前回の操作の復習	11	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「画像（写真・イラスト）」 画像の挿入・編集		授業計画	「四則演算」セル参照による演算、絶対参照・相対参照
	事後学習	操作の復習		事後学習	入力練習
4	事前学習	前回の操作の復習	12	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「図形」図形の追加・編集、テキストボックスの追加		授業計画	「四則演算」 セル参照による演算、複合参照
	事後学習	操作の復習		事後学習	入力練習
5	事前学習	前回の操作の復習	13	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「スマートアート」 スマートアートの挿入、編集		授業計画	「表の作成・画面操作」 罫線の設定、塗りつぶし、セルの結合
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
6	事前学習	前回の操作の復習	14	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「環境設定」Word オプション、情報画面、プロパティ		授業計画	「テーブル」 テーブルの作成、設定
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
7	事前学習	前回の操作の復習	15	事前学習	テストに向けての総復習
	授業計画	「参考資料」 脚注の挿入、参考文献の扱い		授業計画	「小テスト」 小テストと解説
	事後学習	操作の復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前回の操作の復習			
	授業計画	「セキュリティ・保存時の検査」 パスワードの設定、ドキュメント検査			
	事後学習	操作の復習			

評価方法　　出席状況：30%　定期試験：40%　＜（ 平常点）＞：30%

教科書　著者名　　FOM 出版
　　タイトル　Microsoft Word 2016 対策テキスト& 問題集
　　出版社　　FOM 出版

参考書　著者名
　　タイトル
　　出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	総合科目演習 I	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	泉谷　尚俊		
実務経験 教員紹介	高等学校にて、商業科目を担当（ビジネス基礎・簿記・工業簿記・財務会計・経済活動と法等）短大にて簿記・会計学入門を担当。		

講義概要
簿記は、企業の経済活動に欠くことのできないものです。大企業から中小企業にいたるまで簿記会計を用いています。このように広く利用されている会計の知識や技能を身に付けることは、今後において必ず有用であると思われます。日々の積み重ねが大切です。
達成目標
ビジネス言語の一つである簿記の基本構造を理解し、会社における日常取引について仕訳および記帳することができる。全経簿記検定試験３級レベルの商業簿記の知識や技能を習得する.
学修成果
小規模株式会社の経理者としての簿記知識を学び、基礎を身につける。具体的には、日商簿記検定３級の合格レベルの知識を習得し、検定を取得する。

授業計画

1	事前学習	形式別プリントを行う	9	事前学習	前時の内容の確認をする
	授業計画	形式別･部門別の仕訳について演習と解説①		授業計画	帳簿決算の説明・演習をする②
	事後学習	プリントにより復習する		事後学習	プリントにより復習する
2	事前学習	前時の内容の確認	10	事前学習	前時の内容の確認をする
	授業計画	形式別・仕訳について演習・解説を行う②		授業計画	損益計算書･貸借対照表の説明･演習をする①
	事後学習	プリントにより復習する		事後学習	プリントにより復習する
3	事前学習	前時の内容の確認	11	事前学習	前時の内容の確認をする
	授業計画	伝票会計と補助簿について解説･演習を行う①		授業計画	損益計算書･貸借対照表の説明･演習をする②
	事後学習	プリントにより復習する		事後学習	プリントにより復習する
4	事前学習	前時の内容の確認	12	事前学習	前時の内容の確認をする
	授業計画	伝票会計と補助簿について解説･演習を行う②		授業計画	模擬問題の解答・解説を行う①
	事後学習	プリントにより復習する		事後学習	プリントにより復習する
5	事前学習	前時の内容の確認をする	13	事前学習	前時の内容の確認をする
	授業計画	決算整理事項について説明する		授業計画	模擬問題の解答・解説を行う②
	事後学習	プリントにより復習する		事後学習	プリントにより復習する
6	事前学習	前時の内容の確認	14	事前学習	前時の内容の確認をする
	授業計画	精算表の説明・演習をする①		授業計画	模擬問題の解答・解説を行う③
	事後学習	プリントにより復習する		事後学習	プリントにより復習する
7	事前学習	前時の内容の確認	15	事前学習	全講義内容の復習
	授業計画	精算表の説明・演習をする②		授業計画	定期試験
	事後学習	プリントにより復習する		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前時の内容の確認をする			
	授業計画	帳簿決算の説明・演習をする①			
	事後学習	プリントにより復習する			

評価方法　　出席状況：30%　定期試験：50%　＜（ 平常点 ）＞：20%

教科書　著者名　　ネットスクール
　　タイトル　全経簿記能力検定試験テキスト
　　出版社　　ネットスクール出版

参考書　著者名　　ネットスクール
　　タイトル　全経簿記能力検定試験問題集
　　出版社　　ネットスクール出版

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	総合科目演習Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	畠　裕章		
実務経験 教員紹介	総合電機メーカーの家電部門の国内工場の設計 23 年、同本社事業企画で 3 年、同部門の海外生産拠点で 15 年実務経験。		

講義概要
前期に引き続き、会社の役割、組織、経営の考え方などの基礎知識を理解する。また、企業課題である SDGｓを学ぶ。後半は、企業経営に役立つ経理・財務諸表（損益計算書 PL、貸借対照表 BS）を学び、実際の企業の財務諸表を読み解く練習を行う。
達成目標
経営学の知識を実際の社会生活に活かす応用力を高めると共に、経営者だけでなく、企業人として必要な財務・会計に慣れてもらうことを目的とする。
学修成果
講義で得られた知識は社会生活で解決困難な課題に直面した際の解決の方向性を指し示す道標になる。また経済学をさらに深く学びたい学生の基礎にもなる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	8 限目の復習
	授業計画	フリーミアム、プラットフォーム戦略		授業計画	企業経営に必要な財務・会計の基礎：ラーメン屋の開店を考える
	事後学習	フリーミアム事例調査		事後学習	地球温暖化防止の活動とは
2	事前学習	1 限目の復習	10	事前学習	9 限目の復習
	授業計画	アウトソーシング戦略、パートナーシップ戦略		授業計画	企業経営に必要な 3 つの財務諸表（P/L、B/S、F/C）
	事後学習	アップルの競争力が強い理由		事後学習	損益分岐点
3	事前学習	2 限目の復習	11	事前学習	10 限目の復習
	授業計画	トヨタ生産方式、損益分岐点		授業計画	財務・会計　損益計算書 P/L の見方
	事後学習	損益分岐点の求め方		事後学習	3 つの財務諸表とは
4	事前学習	3 限目の復習	12	事前学習	11 限目の復習
	授業計画	経営戦略とは、ハーレーダビットソン、アサヒビールの戦略		授業計画	財務・会計　貸借対照表 B/S の見方
	事後学習	経営戦略の立案プロセス		事後学習	企業の損益計算書 P/L を読む
5	事前学習	4 限目の復習	13	事前学習	12 限目の復習
	授業計画	現状分析手法 SWOT＆TOWS 分析		授業計画	財務・会計　損益計算書と貸借対照表の見方の復習
	事後学習	SWOT＆TOWS 分析事例		事後学習	配布プリントの見直し
6	事前学習	5 限目の復習	14	事前学習	13 限目の講義の復習
	授業計画	ボーダーの５要因分析、リソース・ベースドビュー		授業計画	期末試験のポイント整理
	事後学習	5 要因分析の例		事後学習	試験勉強
7	事前学習	6 限目の復習	15	事前学習	全講義の振り返り
	授業計画	社会課題研究 1：持続可能な開発目標 SDGs		授業計画	定期試験
	事後学習	SDGｓの目的は？		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	7 限目の復習			
	授業計画	社会課題研究 2:SDGs の個別目標と企業の活動事例			
	事後学習	SDGｓ17 の個別目標とは			

評価方法　　出席状況：40%　定期試験：50%　＜（課題、小テスト）＞：10%

教科書　著者名　　中川功一
　　タイトル　日常が学びに変わる！　経営学の本
　　出版社　　翔泳社

参考書　著者名　　石島　洋一
　　タイトル　新会計基準対応　決算書がおもしろいほどわかる本
　　出版社　　2009 年第 1 版、PHP 研究所

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	キャリア開発	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	李　鍾珍		
実務経験 教員紹介			

講義概要
現代社会の様々な問題について体系的に学習、および概観する。また、現代社会で、常識とされる知識についても演習形式で復習・確認をしていく。そして最新の時事用語や今、話題となっている人物や、最新事情についてもしっかり学習をしていく。
達成目標
世界や社会の様々な出来事を学び、日本社会で活躍する上で相応しい知識と日本語力を身に付け、教養を広げることで将来の選択肢を広げることが目的である。
学修成果
世界や社会の出来事を学び、現代の国際社会への理解を深め、ビジネスの場や社会生活で活用できるようになる。最近の時事問題のついて自分の意見を持つようになる。

授業計画

1	事前学習	科学技術の現状を調べる。	9	事前学習	地球温暖化を調べる。
	授業計画	科学技術の発達について理解し、説明できる。		授業計画	地球温暖化を含めた様々な環境問題を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
2	事前学習	生命倫理を調べる。	10	事前学習	環境保全の取り組みを調べる。
	授業計画	生命倫理について理解を深め、説明できる。		授業計画	国際的な環境保全活動と現状を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
3	事前学習	ジニ係数を調べる。	11	事前学習	社会保障の歴史を調べる。
	授業計画	不平等やその是正への取り組みを理解し、説明できる。		授業計画	社会保障制度の現状と課題を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
4	事前学習	法の性質を調べる。	12	事前学習	イギリスの社会保障を調べる。
	授業計画	法の下の平等について理解を深め、説明できる。		授業計画	イギリスの社会保障制度を理解し、説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
5	事前学習	差別とは何かを調べる。	13	事前学習	アメリカの社会保障を調べる。
	授業計画	差別の歴史やその是正の取り組みを理解し、説明できる。		授業計画	アメリカの社会保障制度を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
6	事前学習	主要国の食料自給率を調べる。	14	事前学習	日本の社会保障を調べる。
	授業計画	食料問題や現状などを理解し、説明できる。		授業計画	日本の社会保障制度の現状と課題を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
7	事前学習	世界の資源状況を調べる。	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	資源枯渇問題や現状を理解し、説明できる。		授業計画	定期試験
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	再生可能エネルギーを調べる。			
	授業計画	主要国のエネルギー政策や現状を理解し、説明できる。			
	事後学習	配布プリントを読んでくる。			

評価方法　　出席状況：20%　定期試験：80%
教科書　著者名
　　タイトル　講師配布資料
　　出版社
参考書　著者名　　池上　彰（監修）
　　タイトル　ライブ！現代社会 2022
　　出版社　　帝国書院

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	課程演習 I	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	李　鍾珍		
実務経験 教員紹介			

講義概要
経済学が生まれた文脈として重商主義からいかにして経済学が学問として自立したか、その過程を考察する。アダム・スミスにおける経済学の生誕をはじめ、デイヴィッド・リカードによる古典派体系の完成と、リカード後の種々の経済学の発展を考察する。
達成目標
歴史をたどると、ある時代の常識が、時を経て大きく変わるのは珍しいことではないことが分かる。どうしてそのような変化が生じたのかを学び、理解を深めていく。
学修成果
現代社会の様々な経済現象や経済学的な経済学的な考え方などを、経済学が生まれた時代の背景や諸説から紐解き、自分なりの意見や考えを持つようになる。

授業計画

1	事前学習	重商主義と重農主義を調べる。	9	事前学習	ソ連の社会主義の特徴を調べる。
	授業計画	イギリス重商主義の特徴を理解し､説明できる。		授業計画	ソ連の経済体制の特徴と諸改革への理解を深める。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
2	事前学習	アダム・スミスについて調べる。	10	事前学習	中国の社会主義の特徴を調べる。
	授業計画	アダム･スミスに代表される古典派経済学への理解を深める。		授業計画	中国の経済体制の特徴と改革開放政策への理解を深める。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
3	事前学習	リカードについて調べる。	11	事前学習	ベトナムの社会主義を調べる。
	授業計画	リカードの｢比較生産費説｣を理解し、説明できる。		授業計画	ベトナムの経済体制とドイモイ政策への理解を深める。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
4	事前学習	リストについて調べる。	12	事前学習	独占形態について調べる。
	授業計画	リストの「経済段階論」を理解し、説明できる。		授業計画	独占と寡占の違いを理解し、それぞれの特徴を説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
5	事前学習	マルサスについて調べる。	13	事前学習	世界の独占禁止法について調べる。
	授業計画	マルサスの「人口論」を理解し、説明できる。		授業計画	独占禁止法の歴史やその役割への理解を深める。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
6	事前学習	ケインズの有効需要論を調べる	14	事前学習	主要国の経済体制を調べる。
	授業計画	世界恐慌とケインズ経済学への理解を深める。		授業計画	資本主義市場経済と社会主義計画経済を説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
7	事前学習	マルクスの剰余価値説を調べる。	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	社会主義とマルクス経済学への理解を深める。		授業計画	定期試験
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	フリードマンについて調べる			
	授業計画	新自由主義に代表されるフリードマンの理論を理解し、説明できる。			
	事後学習	配布プリントを読んでくる。			

評価方法　　出席状況：20%　定期試験：80%
教科書　著者名
　　タイトル　講師配布資料
　　出版社
参考書　著者名　　根井　雅弘
　　タイトル　経済学 88 物語
　　出版社　　株式会社新書館

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	課程演習Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	李　鍾珍		
実務経験 教員紹介			

講義概要
現代社会の様々な問題について体系的に学習、および概観する。また、現代社会で、常識とされる知識についても演習形式で復習・確認をしていく。そして最新の時事用語や今、話題となっている人物や、最新事情についてもしっかり学習をしていく。
達成目標
世界や社会の様々な出来事を学び、日本社会で活躍する上で相応しい知識と日本語力を身に付け、教養を広げることで将来の選択肢を広げることが目的である。
学修成果
世界や社会の出来事を学び、現代の国際社会への理解を深め、ビジネスの場や社会生活で活用できるようになる。最近の時事問題のついて自分の意見を持つようになる。

授業計画

1	事前学習	日本の財政状況を調べる。	9	事前学習	中東国々の経済体制を調べる。
	授業計画	日本経済の実態と特徴を理解し、説明できる。		授業計画	中東の経済・社会の特徴を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
2	事前学習	議院内閣制を調べる。	10	事前学習	EU を調べる
	授業計画	日本の政治体制の特徴を理解し、説明できる。		授業計画	EU の経済・社会体制の特徴を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
3	事前学習	高齢化率の定義を調べる。	11	事前学習	ブレグジットを調べる。
	授業計画	日本の高齢化率と高齢化の特徴を理解し、説明できる。		授業計画	英国の EU 離脱の背景と課題点を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
4	事前学習	主要国の合計特殊出生率を調べる。	12	事前学習	BRICS を調べる。
	授業計画	日本の少子化の現状とその特徴を理解し、説明できる。		授業計画	BRICS の経済・社会の特徴を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
5	事前学習	再生可能エネルギーを調べる。	13	事前学習	NEXT11 を調べる。
	授業計画	日本のエネルギー政策を理解し、説明できる。		授業計画	NEXT11 の国々の経済の特徴を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
6	事前学習	消費税の歴史を調べる。	14	事前学習	グローバル化を調べる。
	授業計画	消費税の歴史を理解し、消費増税について考える。		授業計画	グローバリゼーションとローカライゼーションについて考える。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
7	事前学習	働き方改革を調べる。	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	働き方改革とは何かを理解し、説明できる。		授業計画	定期試験
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	ASEAN を調べる。			
	授業計画	ASEAN の経済・社会の特徴を理解し、説明できる。			
	事後学習	配布プリントを読んでくる。			

評価方法　　出席状況：20%　定期試験：80%
教科書　著者名
　　タイトル　講師配布資料
　　出版社
参考書　著者名　　池上　彰（監修）
　　タイトル　ライブ！現代社会 2022
　　出版社　　帝国書院

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	特別演習 I	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	佐藤　豪		
実務経験 教員紹介	一部上場企業にて国際人事、渉外部の業務を経験、外資系企業では人事総務広報本部長として、人事評価・報酬制度改革等に参画。人事畑での経験が豊富である。		

講義概要
本講義では、Leadership 理論と実践について学んでいく。学術的考察から身近な生活と、将来の会社・ビジネス上の上司、同僚、部下との関係など、場面に合わせて考察する。また、世界における Leadership の認識の違いも説明していく。
達成目標
Leadership は学生生活には無縁という観念を捨て「身近なこと」と捉え、日頃の生活・学習を行う上で貴重な概念で、日頃から意識する事は大変有意義だという事を理解する。
学修成果
Leadership そのものの意義を理解し、企業での活用状況や、上司・同僚・部下との関係理解を深め、就活に十分効果的な成果が出る下準備が出来る。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	方向性の大事さについて考える
	授業計画	自己紹介･この講義で学ぶべき内容の共有		授業計画	周囲を先導し方向性を示せるリーダーシップとはどの様な事か
	事後学習	リーダーシップの重要性の認識		事後学習	方向性決定と決断力の重要性理解
2	事前学習	リーダーシップとは何か考える	10	事前学習	チームに必要なリーダーシップとは
	授業計画	リーダーシップとマネジメントの相違（文化的要因等）		授業計画	チームを守る・先導出来るリーダーシップとはどの様な事か
	事後学習	マネジメントの重要性の認識		事後学習	チームに必要なリーダーシップ理解
3	事前学習	生活の中のリーダーシップとは	11	事前学習	リーダーになるリスクを考える
	授業計画	日頃の生活に関わるリーダーシップとは？（生活・バイト・学校）		授業計画	リーダーの自己管理の大切さの認識と理解
	事後学習	生活とリーダーシップの関連を考察		事後学習	リーダーシップを保つ厳しさ理解
4	事前学習	リーダーシップのタイプを考える	12	事前学習	自分の中のリーダー像を考える
	授業計画	グローバルで認識されている様々なリーダーシップの特性を検証する		授業計画	学生個人個人のリーダーシップ像の確認と共有化
	事後学習	自分に合うリーダーシップを考える		事後学習	リーダーシップの違いを理解する
5	事前学習	理想のリーダー像を考える	13	事前学習	発表準備
	授業計画	何故､人々はリーダーシップのある人物を尊敬するのか		授業計画	発表「もし会社のリーダーとなったら、何に重点を置きたいか」
	事後学習	理想のリーダー像の条件を検証する		事後学習	全講義の振り返り
6	事前学習	一緒に働いて楽しいリーダーとは	14	事前学習	これまでの授業の総復習
	授業計画	やる気を起こさせるリーダーシップの手法について		授業計画	前期定期試験の重要ポイントの解説と問題演習
	事後学習	なぜ一緒に働いて楽しいか理解する		事後学習	試験勉強
7	事前学習	リーダーシップのある人の話し方	15	事前学習	全講義内容の復習
	授業計画	コミュニケーション力の重要性		授業計画	定期試験
	事後学習	コミュニケーションの重要性理解		事後学習	試験の見直し
8	事前学習	困った時に頼りになるリーダーとは			
	授業計画	危機管理を遂行できる Leadership とはどのようなことか			
	事後学習	危機管理の仕方を理解する			

評価方法　　出席状況：30%　定期試験：70%

教科書　著者名
　　タイトル
　　出版社

参考書　著者名　　①小野善生　②守谷雄司
　　タイトル　①リーダーシップ理論　集中講義　②リーダーシップの法則
　　出版社　　①日本実業出版社　②千舷社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	特別演習Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	李　鍾珍		
実務経験 教員紹介			

講義概要
本講義では、様々な会社形態を学ぶ。特に現代の会社形態の主流となっている「株式会社」の誕生・特長を理解することが最大の目的である。企業が利潤の最大化という目的を達成する上で株式会社という会社形態がなぜ優れているのか、株式会社の特徴から理解を深めていく。
達成目標
①合名・合資・合同会社など、現代の様々な会社形態を理解する。②株式会社の誕生とその特長を理解する③コーポレート・ガバナンスのあり方を理解する。
学修成果
現代企業の主流となっている株式会社の特長や強みを理解し、将来、就職活動において、自ら企業分析ができるようになる。

授業計画

1	事前学習	経済主体を調べる	9	事前学習	コングロマリットとは何かを調べる
	授業計画	経済主体と国民経済について		授業計画	企業の諸形態①コングロマリットについて
	事後学習	配布プリントを読んでくる		事後学習	配布プリントを読んでくる
2	事前学習	企業とは何かを調べる	10	事前学習	多国籍企業を調べる
	授業計画	会社企業の諸形態について		授業計画	企業の諸形態②多国籍企業について
	事後学習	配布プリントを読んでくる		事後学習	配布プリントを読んでくる
3	事前学習	持分会社を調べる	11	事前学習	ベンチャー企業を調べる
	授業計画	持分会社（合名・合資・合同）の違いについて		授業計画	企業の諸形態③ベンチャー企業について
	事後学習	配布プリントを読んでくる		事後学習	配布プリントを読んでくる
4	事前学習	株式会社を調べる	12	事前学習	アウトソーシングとは何かを調べる
	授業計画	株式会社の誕生と特徴について		授業計画	企業の諸形態④アウトソーシング企業について
	事後学習	配布プリントを読んでくる		事後学習	配布プリントを読んでくる
5	事前学習	株式会社の特徴を調べる	13	事前学習	世界の EMS 企業を調べる
	授業計画	株式会社の特徴①無限責任社員と有限責任社員について		授業計画	企業の諸形態⑤世界の EMS 企業について
	事後学習	配布プリントを読んでくる		事後学習	配布プリントを読んでくる
6	事前学習	株主総会について調べる	14	事前学習	企業の目的とは何かを調べる
	授業計画	株式会社の特徴②株式会社の機関について		授業計画	企業の目的や存在意義について
	事後学習	配布プリントを読んでくる		事後学習	配布プリントを読んでくる
7	事前学習	所有と経営の分離とは何かを調べる	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	株式会社の特徴③所有と経営の分離について		授業計画	定期試験
	事後学習	配布プリントを読んでくる		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	企業統治のあり方を調べる			
	授業計画	コーポレート･ガバナンス(企業統治)について			
	事後学習	配布プリントを読んでくる			

評価方法　　出席状況：20%　定期試験：80%

教科書　著者名
　　タイトル　講師配布資料
　　出版社

参考書　著者名　　特になし
　　タイトル
　　出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	経済学 I	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	李　鍾珍		
実務経験 教員紹介			

講義概要
本講義ではミクロ経済学の基礎を学ぶ。市場経済の機能を体系的に理解することが本講義の最大の目的である。利己的な人間同士が行う経済活動を前提としている現代の経済環境において、それが社会の成員全体の利益にかなうことがあることを理解する。さらに市場経済が持つ限界についても考える。
達成目標
需要曲線・供給曲線とその背後にある経済主体の行動について学び、現実の様々な経済現象や政策の効果を分析できるようになることを目標とする。
学修成果
モノの価格が決まる仕組みが理解でき、市場価格が決まる仕組みが説明できる。また、私たちの経済活動が経済と社会にどのような影響をもたらすのかが理解できる。

授業計画

1	事前学習	経済とは何かを考えてみる。	9	事前学習	規制緩和の例を調べてみる。
	授業計画	経済学とは何か、その考え方を理解し、説明できる。		授業計画	規制と規制緩和の違いを理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
2	事前学習	分業とは何かを調べてみる。	10	事前学習	負の外部性とは何かを調べてみる。
	授業計画	分業のメリット・デメリットを理解し、説明できる。		授業計画	負の外部性とは何かを理解し、その特徴を説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
3	事前学習	需要とは何かを調べてみる。	11	事前学習	正の外部性とは何かを調べてみる。
	授業計画	需要と需要量の違いが理解でき、価格と需要との関係を説明できる。		授業計画	正の外部性とは何かを理解し、その特徴を説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
4	事前学習	供給とは何かを調べてみる。	12	事前学習	公共財とは何かを調べてみる。
	授業計画	供給と供給量の違いが理解でき、価格と供給との関係を説明できる。		授業計画	公共財とは何かを理解し、その特徴などを説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
5	事前学習	価格弾力性を調べてみる。	13	事前学習	貧困の実態を調べてみる。
	授業計画	需要と供給の価格弾力性を理解し、説明できる。		授業計画	貧困・福祉・格差問題を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
6	事前学習	労働市場とは何かを調べてみる。	14	事前学習	情報の非対称性とは何かを調べる。
	授業計画	労働市場の特徴と価格弾力性を理解し、説明できる。		授業計画	情報の非対称性とは何かを理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
7	事前学習	独占とは何かを調べてみる。	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	完全競争と独占の違いを理解し、説明できる。		授業計画	定期試験
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	寡占とは何かを調べてみる。			
	授業計画	市場における独占や寡占状態を理解し、説明できる。			
	事後学習	配布プリントを読んでくる。			

評価方法　　出席状況：20%　定期試験：80%

教科書　著者名

タイトル　講師配布資料

出版社

参考書　著者名　　ティモシー・テイラー

タイトル　スタンフォード大学で一番人気の経済学入門（ミクロ編）

出版社　　かんき出版

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	経済学Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Self-Management コース		
講師名	李　鍾珍		
実務経験 教員紹介			

講義概要
本講義ではマクロ経済学の基礎を学ぶ。政府は国民のためにどんな政策を実施すべきかを理解することが本講義の最大の目的である。一国の経済や国際経済は、思わぬ動きをすることがある。その際、政府や日本銀行はどんな動きをするのかを理解する。さらにその上で、政府が持つ限界についても深く考える。
達成目標
GDP や GNP、さらに失業率や国際収支などその背後にある経済主体の行動と政府の政策について学び、様々な経済現象や政策の効果を分析できるようになることを目標とする。
学修成果
政府と中央銀行である日本銀行が行うマクロ経済政策（財政政策・金融政策）が理解でき、財政政策と金融政策の方法とその目的が説明できる。

授業計画

1	事前学習	GDP について調べる	9	事前学習	金融緩和・金融引き締めを調べる
	授業計画	マクロ経済とは何か、GDP を理解し、説明できる		授業計画	景気対策を理解し、日銀の金融政策を説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
2	事前学習	経済成長率とは何かを調べる	10	事前学習	貿易とは何かを調べる
	授業計画	名目・実質経済成長率を理解し、説明できる		授業計画	自由貿易を理解し、自由貿易のメリットを説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
3	事前学習	日本の失業率を調べる	11	事前学習	保護貿易とは何かを調べる
	授業計画	失業率と完全失業率が区別でき、説明できる		授業計画	保護貿易を理解し、保護貿易を説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
4	事前学習	CPI について調べる	12	事前学習	為替とは何かを調べる
	授業計画	インフレーション･デフレーションを理解し、説明できる		授業計画	外国為替市場の仕組みを理解し、説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
5	事前学習	国際収支とは何かを調べる	13	事前学習	ブレトンウッズ体制を調べる
	授業計画	国際収支とは何かを理解し、説明できる		授業計画	貿易と為替を理解し、説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
6	事前学習	インフレーションとは何かを調べる	14	事前学習	好況と不況について調べる
	授業計画	インフレ率と失業率との相関関係を理解し、説明できる		授業計画	日本経済と世界経済を概観・現状を理解し、説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
7	事前学習	財政とは何かを調べる	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	財政とは何かを理解し、財政政策の必要性を説明できる		授業計画	定期試験
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	マネーサプライとは何かを調べる			
	授業計画	景気対策を理解し、政府の金融政策を説明できる			
	事後学習	配布プリントを読んでくる。			

評価方法　　出席状況：20%　定期試験：80%

教科書　著者名
　　タイトル　講師配布資料
　　出版社

参考書　著者名　　ティモシー・テイラー
　　タイトル　スタンフォード大学で一番人気の経済学入門（マクロ編）
　　出版社　　かんき出版